編　修　趣　意　書

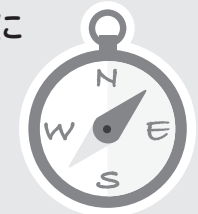
（教育基本法との対照表）

受理番号	学　校	教　科	種　目	学　年
30-37	小学校	音楽科	音楽	第４学年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教　科　書　名		
17 教出	音楽 401	小学音楽　音楽のおくりもの４		

１．編修の基本方針

平成29年3月に改訂された新しい学習指導要領の目標及び内容に則り，また教育基本法及び学校教育法の内容や，さまざまな教育課題に対応すべく，以下の観点を基本方針として本教科書の編集にあたりました。

主体的・協働的に見通しをもって学習を深める力を育む

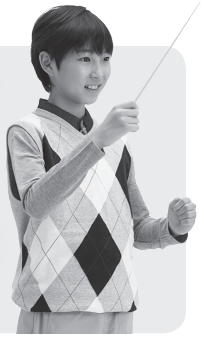


まなびナビ

音楽的な 見方・考え方を働かせる学習の具現化

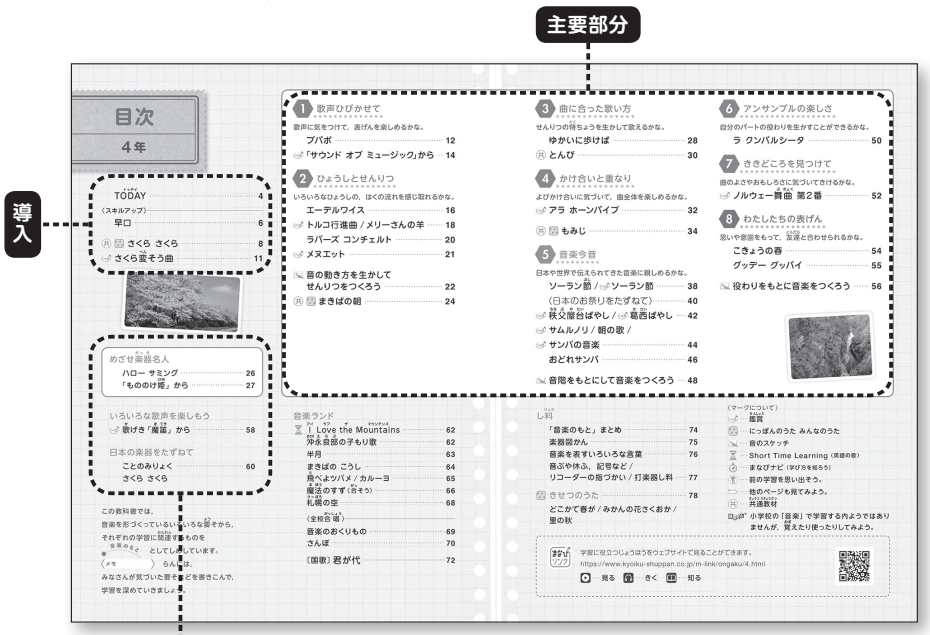
- 本教科書は，主要部分と，選択可能なオプション部分等により構成されています。題材構成された主要部分では，紙面左上の「学習のめあて」と，学び方を示唆する「まなびナビ」を示し，児童が主体的に学習内容を捉え，思考・判断・表現しながら見通しをもって学習できるよう配慮しました。また，中学年以降では児童が主体的・協働的に学ぶためのヒントやプロセスを示した「学び合う音楽」のコーナーを設定しました。(p.29)
- 〔共通事項〕で示された「音楽を形づくっている要素」を，「音楽のもと」の名称を用い，学習や教材に関連させ紙面右上に示しました。さらに，中・高学年ではメモ欄を設け，児童が自ら聴き取ったり感じ取ったりした要素も必要に応じて書き込めるようにしました。
- リコーダーの運指や，音符や休符，記号などの「新出事項」は小口に明示しました。(p.29ほか)

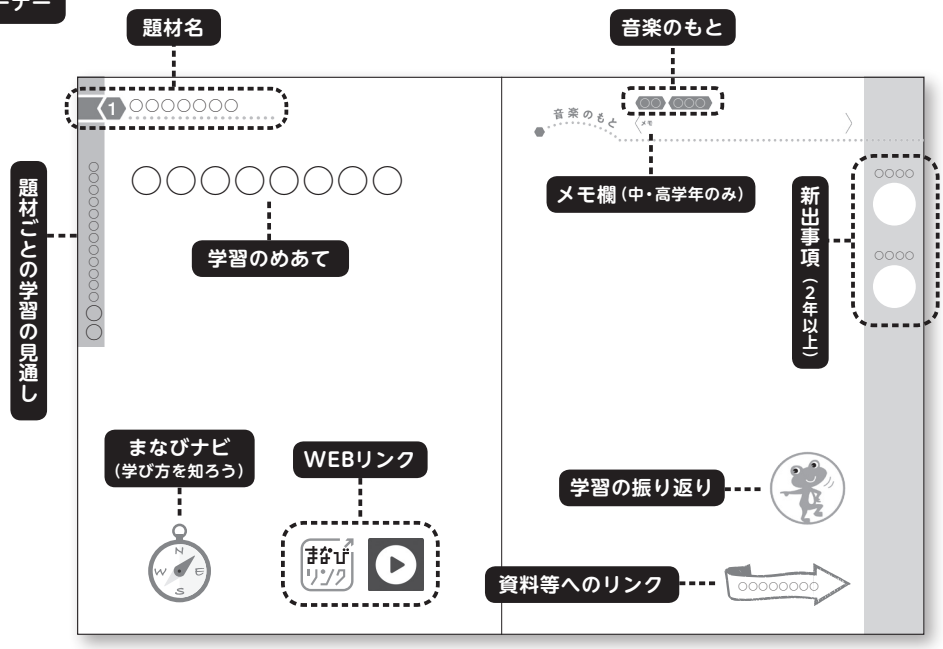
生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる資質・能力の育成



- 児童が音楽のよさや楽しさを感じるとともに，思いや意図を持って表現したり味わって聴いたりする力を育成できるよう，題材構成や教材の配置，学習活動の設定を工夫しました。
- 児童が我が国や世界の多様な音楽を楽しむことにより，音楽と生活との関わりに関心を持ち，生涯にわたり音楽文化に親しむ態度を育むことを重視しました。

○主要部分の紙面構成





▲ p.29

繰り返し学習や資料の活用により，着実に基礎・基本が身に付く

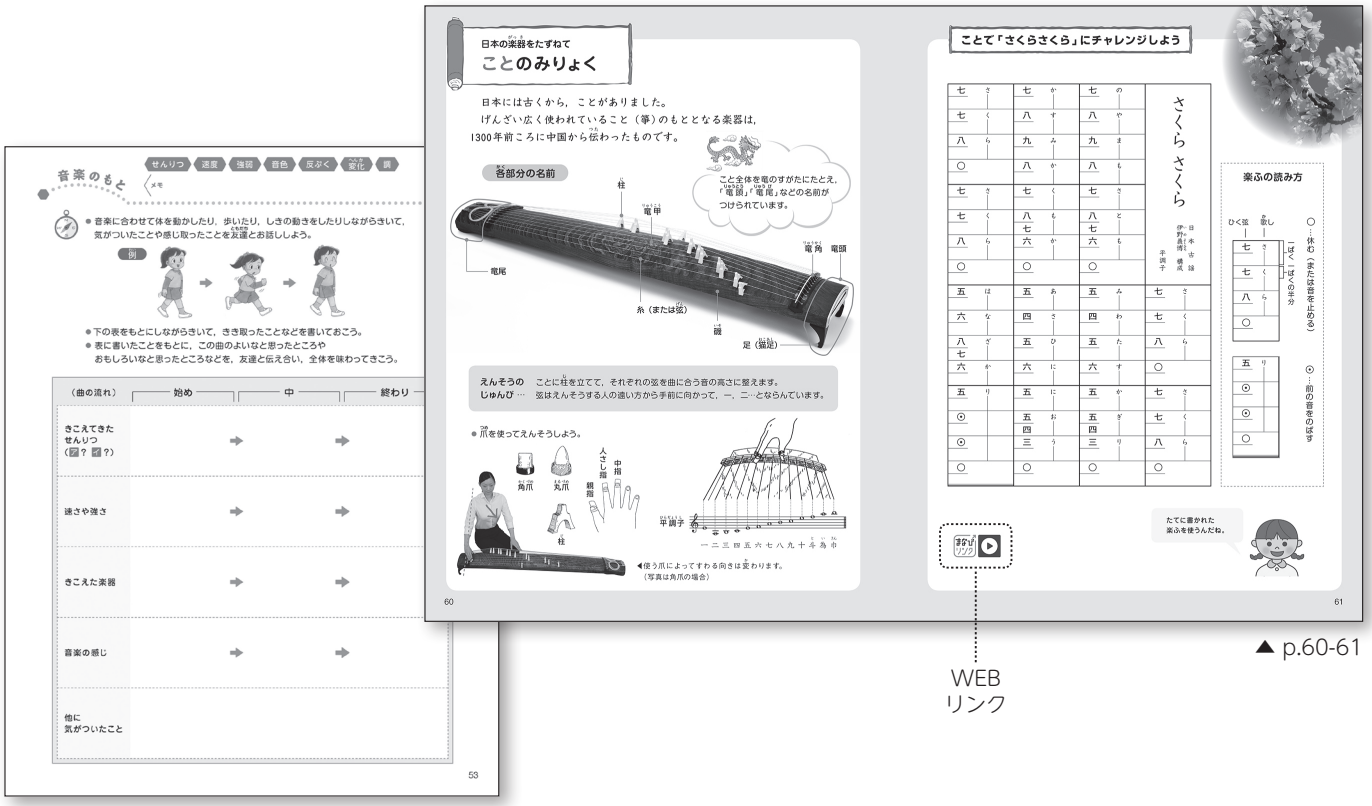
- 発達段階に即した学習内容を系統的に配置するとともに，知識・技能の定着に配慮し，必要に応じて学年内あるいは複数学年にわたり継続的・発展的に学習できるようにしました。

★学習の振り返りや，資料等へのリンクを示すアイコンを適宜設定しました。

★児童自ら確認できるように，学習の手助けになる資料を，各学年の巻末に豊富に設定しました。

現代の教育課題に対応

- 学習内容を更に広げる もっとあそぼう のコーナーを適宜設定し，学習の深まりに対応しました。(p.19ほか)
- 児童が聴き取ったことなどを言葉で表す〔言語活動〕を生かしたポートフォリオを設定しました。(p.53ほか)
- 伝統文化を尊重し，郷土の音楽，唱歌等の扱いを重視しました。(p.60ほか)
- 現代社会における音や音楽の果たす役割について言及するコーナーを設けました。(p.55)
- WEBリンクのマークを設定し，学習に広がりを持たせる資料等を用意しました。(p.61ほか)



▲ p.53

▲ p.60-61

WEB
リンク

2．対照表

以下に図書の内容・構成と，教育基本法第二条の第1号から第5号との対応を示します。

〈第１号〉幅広い知識と教養を身に付け，真理を求める態度を養い，豊かな情操と道徳心を培うとともに，健やかな身体を養うこと。

〈第２号〉個人の価値を尊重して，その能力を伸ばし，創造性を培い，自主及び自律の精神を養うとともに，職業及び生活との関連を重視し，勤労を重んずる態度を養うこと。

〈第３号〉正義と責任，男女の平等，自他の敬愛と協力を重んずるとともに，公共の精神に基づき，主体的に社会の形成に参画し，その発展に寄与する態度を養うこと。

〈第４号〉生命を尊び，自然を大切にし，環境の保全に寄与する態度を養うこと。

〈第５号〉伝統と文化を尊重し，それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに，他国を尊重し，国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。

（例）

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
• 教材選定における配慮	• 幅広い知識と教養，豊かな情操を培うよう，我が国及び諸外国の音楽から，さまざまな時代や曲種のものにふれ，音楽のもつ多様なよさや面白さを感じ取ることができるような教材を選定した。（第１号）	• 全学年全体
• 教材の配列と扱いにおける配慮	• 児童一人一人がその能力を伸ばし創造性を培うような，教材の配列と扱いに配慮した。（第2号）	• 全学年全体
• 学習活動の提示における配慮	• 正義と責任，自他の敬愛と協力に対応するため，心を通わせながら学習活動やアンサンブル活動をすすめる設定や示唆を設けた。（第３号）	• p.39ほか
• 演奏者からのメッセージ	• 真理を求める態度を養うよう，一線で活躍する演奏者からのメッセージを掲載した。（第１号）	• 巻頭
• 郷土の音楽の扱い	• 我が国の自然や人々の暮らしとの関わりの示唆や，地域社会の大切さを感じ取り，主体的に関わる気持ちを育成するよう配慮した。（第３号） • 伝統と文化の尊重や郷土を愛する心，他国を尊重する態度を育むよう配慮した。（第５号）	• p.38 ～ 43ほか
• 共通教材等の唱歌の扱い（「にっぽんのうた みんなのうた」コーナー）	• 我が国の自然を表現した教材を扱う際，環境の保全を視野に，美しい写真や資料等を配し，大切にする気持ちを育むよう配慮した。（第４号） • 共通教材をはじめ歌い継いでいきたい我が国の歌の扱いでは，我が国の自然や四季，暮らしとのかかわりを重視した。（第５号）	• p.8 ～ 11ほか • p.37
• 諸外国に伝わる音楽の扱いや，「日本の楽器をたずねて」の特設等の設定	• 伝統と文化の尊重，他国を尊重する態度を育むよう配慮した。（第５号）	• p.60

3．上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

○紙面デザインの工夫　児童が主体的に学習に取り組める

- 中学年以降はA4変型判とし，発達段階に合わせて使いやすさと内容の充実を図りました。
- 楽譜は大きく見やすく，写真やイラストなどもワイドに効果的に配置しました。(p.34ほか)
- 折込ページを設定し，想像豊かに学習を展開できるよう工夫しました。(p.8ほか)

○教材の配列・選択の視点　資質・能力を育み，主体的・協働的で深い学びを促す

- 題材や見開きごとのねらいに即した表現・鑑賞教材を，様々な時代や曲種から厳選して配置しました。
- 歌唱・器楽・音楽づくり・鑑賞いずれにおいても，児童が音や音楽を，形づくっている要素の働きの視点で捉え，自己のイメージや感情と関連づけながら学習を進められるような教材を選択しました。また，主体的・協働的に学習に取り組めるような扱いや示唆に配慮しました。
- 鑑賞の学習では，音楽に合わせて体を動かすことにより，その曲の特徴を捉えやすくなるような活動を設定しました。(p.53ほか)
- 音楽づくりの学習では，即興的に表現することを通して児童が音楽づくりの様々な発想を得ることや，「即興的な表現」と「音を音楽へ構成すること」とのつながりを重視しました。また，いろいろな音楽がどのようにできているのかを知るきっかけとなるように，歌唱や器楽，鑑賞との関連に留意して設定しました。(p.48ほか)

○学習内容の設定　低・中・高の2学年ずつのまとまりや，児童の発達段階に配慮した構成

低学年…就学前の学習との関連に配慮するとともに，児童が楽しく音楽に関わり，協働して音楽活動する楽しさを感じながら，身の回りの様々な音楽に親しんだり，表現に対する思いを持ったり，曲や演奏の楽しさを見出したりすることを重視しました。

中学年…アンサンブル教材などグループで取り組む活動を豊富に設定し，児童が進んで音楽に関わり，協働して音楽活動する楽しさを感じながら，様々な音楽に親しんだり，表現に対する思いや意図を持ったり，曲や演奏のよさを見いだしたりすることを重視しました。

高学年…音楽を内面から心情的に捉えるような活動を設定するとともに，児童が主体的に音楽に関わり，協働して音楽活動する楽しさを味わいながら，様々な音楽に親しんだり，表現に対する思いや意図を持ったり，曲や演奏のよさを見いだしたりすることを重視しました。また，中学校の学習との関連性を重視しました。

その他の特色

①ユニバーサルデザイン（UD）による多様性への配慮

- **カラーユニバーサルデザイン（CUD）や特別支援教育への対応**
  色覚等の特性をふまえた，判読しやすい配色やレイアウト，表現方法，文字（ユニバーサルデザインフォント）などの工夫により，すべての児童にとって学びやすい紙面づくりに配慮しています。
- **「パラリンアート」の取り組み**
  さまざまな人々との共生について理解を深める観点から，障がいのある人が描いた作品（障がい者アート）を教科書に掲載することにより支援する，「パラリンアート」の活動にも取り組んでいます。

②地球となかよし

教科書の印刷には，環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用し，地球環境への負荷軽減に配慮しています。

編　修　趣　意　書

（学習指導要領との対照表，配当授業時数表）

受理番号	学　校	教　科	種　目	学　年
30-37	小学校	音楽科	音楽	第４学年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教　科　書　名		
17 教出	音楽 401	小学音楽　音楽のおくりもの４		

１．編修上特に意を用いた点や特色

Ⅰ 全体構成　主要部分を中心として，地域・学校の実態に応じた弾力的な扱いが可能です

本教科書は，主要部分と，選択可能なオプション部分等により構成されています。

①**主要部分**…資質・能力を育む題材構成

新しい学習指導要領の目標及び内容に則り，様々な教育課題への対応を考慮して，導入部分に続き三つの題材群を設け，各題材を設定しました（**Ⅱ 主要部分の題材構成一覧**参照）。

○主要部分の構成

〈導入〉	音楽の見方・考え方を働かせながら資質・能力を育む題材	生活や社会と音楽との関わりを扱う題材	主体的・協働的に表現を楽しむ題材（まとめ）
声を合わせて歌うなどして，音楽活動の基本となる意欲や態度を養う教材や，きく力をつける**スキルアップ教材**など。 （1年はスタート・カリキュラムを視野に，就学前の学習と関連した教材群として構成した。）	音楽を形づくっている要素の様々な働きや効果，曲想と音楽の構造との関わりを感じ取りながら，思いや意図を生かした表現活動や，曲の魅力を捉えて聴く鑑賞活動を通して，表現や鑑賞の基礎的な能力を身に付けたり，学習を深めたりする。	我が国や諸外国の人々の暮らしの中で生まれたいろいろな種類の音楽にふれ，音や音楽表現のもつ多様な魅力を感じ取るとともに，生活や社会の中での音楽の役割について考える。 （２年以降に設定。１年では導入部分の内容が関連付けられている。）	今まで学んだことを生かし，聴き合いながらアンサンブルすることを通して，主体的・協働的な音楽表現を目指す。

②題材構成部分を補完するコーナーを設定しました。

歌唱やリズム遊び

〈音楽活動の楽しさを体験しながら，
アンサンブルのための基礎的な技能を身に付ける〉

スキルアップ
－歌声とリズムのトレーニング－
（2～6年）

〈季節に合わせて取り扱う〉

にっぽんのうた みんなのうた
（全学年）

器楽

〈毎時少しずつ取り組むなどして，
音楽表現のために必要な技能の定着を図る〉

こんにちは けんばんハーモニカ
（1年）

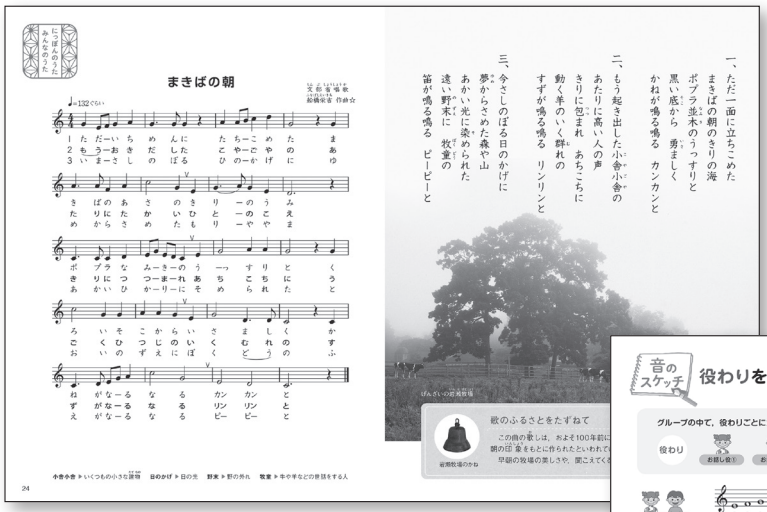
こんにちはリコーダー
（3年）

めざせ楽器名人
（全学年）

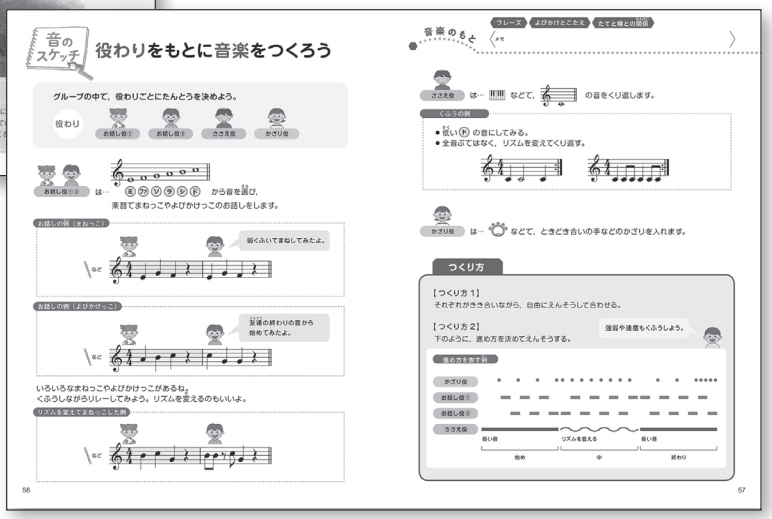
音楽づくり

〈主に長期休暇前のまとめの学習として，
主体的・協働的に取り組むことができる〉

音のスケッチ
（全学年）



▲ p.24-25



▲ p.56-57

③オプション（選択）部分…各地域や学校，児童の実態に応じて選択的に用いる教材や活動を設定しました。

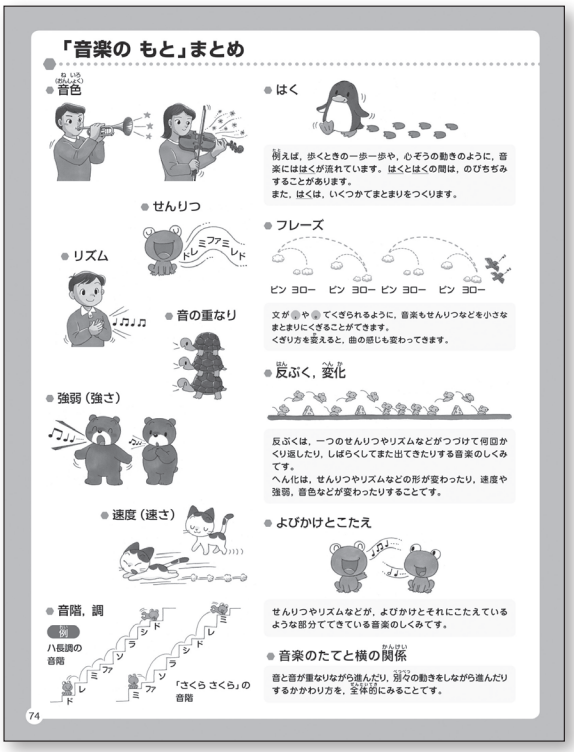
- **日本の楽器をたずねて（４・５年）**…和楽器に関し，4年ではこと(箏)を扱いました。
- **鑑賞等の特設教材（２～６年）**…中学年では音楽物語や歌劇の音楽の鑑賞など，題材に捉われずに音楽を楽しんだり学びを深めたりできる教材を扱いました。
  物語の音楽を楽しもう(3年) ／いろいろな歌声を楽しもう(4年)
- **音楽ランド（全学年）**…弾力的な運用が可能な曲集部分です。
- Short Time Learning **（全学年）**…各学年〈音楽ランド〉の巻頭に，英語の歌を掲載しました。モジュール時間等を利用して楽しみながら英語に親しむことができます。

▲ p.58-59

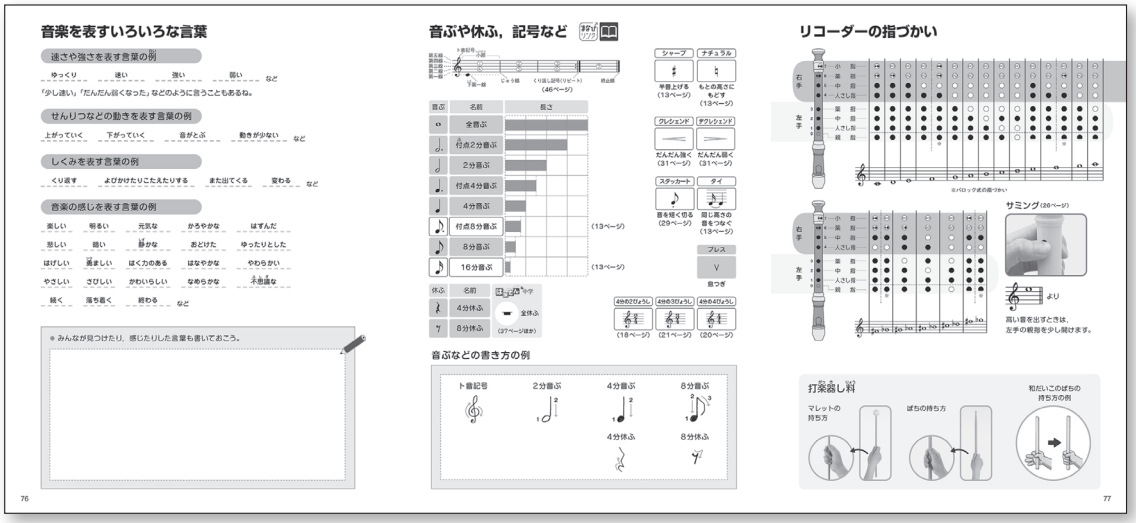
④豊富な資料や読み物等

〈巻末〉

○「音楽のもと」まとめ（全学年）
○音楽を表すいろいろな言葉（2～6年）
○音ぷや休ふ，記号など（2～6年）
○リコーダーの指づかい（3～6年）
○楽器図かん…バイオリンについて（3年）
○木かん楽きのなかま（3年）
○金管楽器の仲間（4年）
○日本のお祭りの楽器（4年）



▲ p.74



▲ p.76-77（音楽を表すいろいろな言葉 ほか）

⑤発展的な学習についての取り扱い

各学年の学習指導要領に示されていない内容に関してははってんと明示し，児童の習熟度や興味・関心に応じて学習することができるよう配慮して，**4年以降の適所に設定しました。**(p.37ほか)

Ⅱ 主要部分の題材構成一覧

	1 年	2 年	3 年
音楽の見方・考え方を働かせながら資質・能力を育む題材	リズムと なかよし どれみと なかよし いい おと みつけて もりあがりを かんじて うたで まねっこ きょくの ながれ	リズムや ドレミと なかよし いい 音 見つけて 強さや はやさを かんじて きょくに 合った 歌い方 くりかえしと かさなり きょくの ながれ	楽ふとドレミ 歌声ひびかせて 曲に合った歌い方 アンサンブルの楽しさ せんりつの流れとへん化 ききどころを見つけて
生活や社会と音楽との関わりを扱う題材	(導入部分の内容が，関連付けられている)	おまつりの 音楽	遊び歌めぐり
主体的・協働的に表現を楽しむ題材(まとめ)	みんなで あわせて	みんなで 合わせて	みんなで合わせて

	4 年	5 年	6 年
音楽の見方・考え方を働かせながら資質・能力を育む題材	ひょうしとせんりつ 歌声ひびかせて 曲に合った歌い方 アンサンブルの楽しさ かけ合いと重なり ききどころを見つけて	和音や低音のはたらき 豊かな表現を求めて オーケストラのみりょく 声のひびき合い ききどころを見つけて	短調のひびき 豊かな表現を求めて 演奏のみりょく ひびき合いを生かして ききどころを見つけて
生活や社会と音楽との関わりを扱う題材	音楽今昔	音楽の旅	私たちの国の音楽
主体的・協働的に表現を楽しむ題材(まとめ)	わたしたちの表げん	わたしたちの表現	音楽に思いをこめて

2．対照表

教材（◎…鑑賞教材）	A表現												B鑑賞		〔共通事項〕	
	（1）歌唱			（2）器楽			（3）音楽づくり						（1）		（1）	
	ア	イ	ウ	ア	イ	ウ	ア		イ		ウ		ア	イ	ア	イ
							（ア）	（イ）	（ア）	（イ）	（ア）	（イ）				
	知識や技能を得て生かす・曲の特徴を捉えた表現を工夫・どのように歌うか思いや意図をもつ	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わり	思いや意図に合った表現をするために必要な技能	知識や技能を得て生かす・曲の特徴を捉えた表現を工夫・どのように演奏するか思いや意図をもつ	曲想と音楽の構造との関わり・楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わり	思いや意図に合った表現をするために必要な技能	即興的に表現することから音楽づくりの発想を得る	音を音楽に構成・まとまりのある音楽について思いや意図をもつ	いろいろな音の響きやそれらの組み合わせの特徴と、それらが生み出すよさや面白さなどとの関わり	音やフレーズのつなげ方や重ね方の特徴と、それらが生み出すよさや面白さなどとの関わり	設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能	音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能	知識を生かす・曲や演奏のよさ・曲全体を味わって聴く	曲想及びその変化と音楽の構造との関わり	音楽を形づくっている要素と聴き取ったことや感じ取ったこととの関わりについて考える	音楽を形づくっている要素や音符・休符・記号等について、働きと関わらせて理解
TODAY	○	○	○												○	
早口	○	○	○												○	
早口言葉でラップを楽しもう！							○	○	○	○		○			○	
さくら さくら（共）	○	○	○												○	
◎さくら変そう曲													○		○	
プパポ	○	○	○												○	○
◎「サウンド オブ ミュージック」から													○	○	○	○
エーデルワイス	○	○	○	○	○	○									○	○
◎トルコ行進曲／メリーさんの羊	○	○	○										○	○	○	○
ラバーズ コンチェルト／◎メヌエット	○	○	○										○		○	○
音の動き方を生かしてせんりつをつくろう								○		○		○			○	○
まきばの朝（共）	○	○	○												○	
ハロー サミング				○	○	○									○	
「もののけ姫」から				○	○	○									○	
ゆかいに歩けば	○	○	○												○	○
とんび（共）	○	○	○												○	○
◎アラ ホーンパイプ													○	○	○	○
もみじ（共）	○	○	○												○	
ソーラン節／◎ソーラン節	○	○	○										○		○	○
◎秩父屋台ばやし など							○		○		○	○	○	○	○	○
◎サムルノリなど	○		○	○		○							○	○	○	○
おどれサンバ	○	○	○	○	○	○									○	○
音階をもとにして音楽をつくろう								○		○		○			○	○
ラ クンパルシータ				○	○	○									○	○
◎ノルウェー舞曲 第２番													○	○	○	○
こきょうの春／グッデー グッバイ	○	○	○	○	○	○									○	
役わりをもとに音楽をつくろう							○	○	○	○	○	○			○	○
◎歌げき「魔笛」から													○	○	○	
I Love the Mountains	○	○	○												○	
沖永良部の子もり歌	○	○	○												○	
半月	○	○	○												○	
まきばの こうし	○	○	○												○	
飛べよツバメ	○	○	○												○	
カルーヨ				○	○	○									○	
魔法のすず				○	○	○									○	
札幌の空	○	○	○												○	
音楽のおくりもの	○	○	○												○	
さんぽ	○	○	○	○	○	○									○	
君が代	○	○	○												○	
どこかで春が	○	○	○												○	
みかんの花さくおか	○	○	○												○	
里の秋	○	○	○												○	

編　修　趣　意　書

（発展的な学習内容の記述）

受理番号	学　校	教　科	種　目	学　年
30-37	小学校	音楽科	音楽	第４学年
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教　科　書　名		
17 教出	音楽 401	小学音楽　音楽のおくりもの４		

ページ	記　　述	類型	関連する学習指導要領の内容や内容の取扱いに示す事項	ページ数
37	全休ふ	2	共通事項（1）イ	0.25
			合　　計	0.25

（「類型」欄の分類について）

1……学習指導要領上，隣接した後の学年等の学習内容（隣接した学年等以外の学習内容であっても，当該学年等の学習内容と直接的な系統性があるものを含む）とされている内容

2……学習指導要領上，どの学年等でも扱うこととされていない内容